

要ヶ丘

発行



海士町立海士中学校

住所 海士町大字海士九四四番地
TEL 08514(2)0744

二学期を振り返って

【校長 濱中 直】

実り多い二学期が終わろうとしています。

学園祭、島前音楽会では、良い発表にするために一人一人が役割を果たそうと努力する姿や、リーダーを中心に自分たちで工夫する姿がたくさん見られました。このような全校生徒で取り組む活動が、立場や考え方の違いを乗り越えて一つのものをつくり上げる、という意味でも良い経験になりました。新人戦、全隠岐駅伝大会ではチームで一丸となって戦いました。体育的行事には勝敗がつきものですが、大会を終えた生徒たちからは、うまくいったことについては周りに感謝し、うまくいかなかったことに対しては自分自身の課題としてしっかりと受け止める声を聞くことができました。この謙虚に結果を受け入れ前に進む姿勢が今後の成長に繋がりますし、今の海士中生の良さだと感じています。隠岐郡弁論大会や、硬筆書写、

図画作品等のコンクールでも優秀な成績を収めることができました。これも、普段の授業や課題など、目の前ことに真剣に取り組む、質の高い集団であるが故の結果だと思えます。今学期も行事や日々の活動の中で生徒の良さや成長が見られ大変嬉しく思っています。

来学期は、一年生から三年生のそれぞれが次のステップに向けて地道に力をつける学期です。新生徒会ではすでに更なる向上を目指して「当たり前」のことに当たり前にできる生徒、しっかりと努力できる生徒」を目標に自治的な活動を行っています。我々教職員も現状に満足することなく、子どもたちの健全な成長を目指して努力を重ねていきます。

最後になりましたが、地域、保護者の皆様には、様々な面で学校へのご理解、ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。どうぞ良いお年をお迎え下さい。

【学校教育目標】

自ら学び未来を切り拓く
心豊かでたくましい生徒の育成

【めざす生徒像】

自主・・・自ら学ぶ生徒
共生・・・思いやりのある生徒
自立・・・たくましく生きる生徒
郷土愛・・・ふるさとに貢献できる生徒

二学期を振り返って

【一年生】

一年生が二学期に頑張ったことは、テストです。二学期には中間テスト、復習テスト、期末テストの三つのテストがありました。最初にあった中間テストでは、平均点が三〇〇点以下で課題が残る結果となりました。そこで一人一人がこれまでの自学を振り返り、改善点や次のテストに向けての目標を書きました。そこからみんなの自学がどんどん良くなっていき、復習テストと期末テストの平均点も三〇〇点以上になりました。三学期もテストがあるので、一年生の平均点が三〇〇点以上となるようにクラス全員で普段から勉強を頑張っていきたいです。

【二年生】

二年生は二学期にたくさん行事を通して成長することができました。その中でもふるさと学習発表会では一学期から調査したり考えたりしてきた活動を改めてふりかえり、発表に仕上げました。今までの活動を考えなおすことで、新たな発見があり、深く考える力がついたと思います。他にも二学期はたくさん行事があり、多くの経験を積みました。三学期は二学期に得た力や経験をいかして頑張っていきたいです。

【三年生】

二学期を振り返ると、学園祭や体育祭、音楽会や駅伝大会、総合の発表など様々な行事がありました。特に、学園祭ではA・Bの二チームに分かれて全校生徒が一丸となり、良い演劇ができました。二学期の行事は三年生が中心となるが多かったですが、これからは一・二年生が中心となるので頑張りたいです。三年生はこれから受験に向かうので、勉強を頑張っていきます。

ふるさと学習発表会

十二月六日(金)に今年度、各学年が取り組んできた総合的な学習の発表会を行いました。一年生は「海士町の宝探し」、二年生は「海士町PR」、三年生は「職場体験」をテーマとして自分たちが実践し感じたこと、これからどうしていくのかなど発表することができました。

【一年生】

私が、学習発表会を通して、良かったと思うところは、原稿をほとんど覚えることができたことや、スライドの表示するタイミングをミスなく発表できたことです。また、たくさんインタビューや電話での取材をしたことで、より説得力のある資料を集めることもできました。課題としては、資料集めに時間を使いすぎてまとめが十分にできなかったことです。今後は、計画的に行動し来年はもっと良い発表にできるよう頑張ります。

【二年生】

僕たち二年生は、海士町PRを振り返って、感じたことや学んだことを発表しました。「海士町PR」は大学生が海士町に興味を持ってもらえるようにみんなの内容を考え、一学期の修学旅行の時に追手門学院大学で披露しました。目標としては大学生を海士町に呼び込むことでしたが、達成できませんでした。しかし、大学生と一緒に参加するつもりで準備してきた冷やしそうめんの店をクラス全員でキンニヤモニヤ祭りに出店したり、なぜ大学生が来なかったのか改めて考えたりすることで新たな発見ができました。この経験や発見を今後の生活などに生かしていきたいです。

【三年生】

今回の学習発表会では、職場体験の様子をまとめ、発表しました。職場体験をした一週間は、毎日が濃い内容だったのでまとめるともとても苦労しました。本番ではたくさんの方が見に来てくださりとてもうれしかったです。また、私が職場体験でお世話になった安田さんも見に来てくださったことがなによりうれしかったです。私は職場体験をしてたくさんの方のことを学びました。これから体験する一、

二年生にもいい経験をしてもらいたいです。

【参観者からの感想抜粋】

・今回の調査を機に海士町に埋もれている宝に光を当て、もっともつと世に広めていただきたい。「ある」もの、「存在」するものを磨いて海士町を発信していったほしい。
・二年生は修学旅行でのプレゼンもある関係で、一つの課題を役割分担して解決を図る手法は面白かった。また、ジグソー法を用いて、より深い考えをしていることに感心した。
・職場体験の受け入れをして、発表をききに来たのは初めてだったが、自分たちの言葉を一つ一つ覚えてくれていたことや今後に生かしたいという言葉が本当に有り難かった。

人権週間

十二月四日(水)～十二月十日(火)

十二月十日に国際連合によって世界人権宣言が採択されました。それを機にこの週間を人権週間とし人権意識を高めるきっかけとしています。

今年度海士中学校では、各委員会の人権意識を高める取り組みを行い、全校生徒が人権に関する取り組みを行いました。全員が参加することで、人権に対する意識を高めることができた

思います。この取り組みを機に、これからは一人一人が人権意識を持って生活していったほしいと思います。

○各委員会の人権週間の取り組み

☆生徒会本部

生徒会本部では、全校生徒に考えてもらった人権標語を集めて、その中から良い作品を選びました。作品の中から各学年三人ずつ選り生徒会朝礼で表彰しました。

☆文化委員会

文化委員会は、昇降口に人権についての本をたくさん置きました。様々な種類の本を置くことで、みんなに少しでも人権について知ってもらうと取り組みました。

☆保健体育委員会

保健体育委員会では、給食の便りを読み終えた後、「子どもの人権」について紹介しました。紹介の最後では委員のみんなでオリジナルの言葉を考えて人権の呼びかけをしました。

☆整備委員会

整備委員会は、あいさつ運動の中で人権週間のPRをしました。月曜日だけでなく木曜日も時間を増やして、ポスターを見せ、呼びかけをしました。

☆報道委員会

報道委員会では、朝の放送の時に人権標語を放送しました。一年生から三年生が考えた標語を選んで放送で発表し人権について呼びかけをしました。

避難訓練&防災教室

今回は緊急地震速報が流れたときの行動訓練と、消防署の方と教育委員会の方を講師にお招きして防災教室を行いました。防災教室では、避難所に対する関心を高めることを目的に、避難所運営ゲーム「HUG」を行いました。実際に中学生が運営することはないかもしれませんが、避難所ではどのような配慮がなされているのか、ゲームを通して中学生なりに考える機会となりました。

【生徒の感想抜粋】

・防災教室で運営ゲームをしてみて、避難所に来る人の対応は難しいことがわかりました。病気の人やペットを連れて来ている人達の部屋が足りないなど、考えることがたくさんありました。

・今回運営ゲームをしてみて、避難すれば助かると思っていたけど、たくさんの方が来るから、とても不便であることなど、運営側しか分からない大切なことを学びました。災害に備え、準備しておくことが重要なんだと改めて思いました。